

◆DX推進方針進捗状況一覧◆

No	DX推進方針の ビジョン	施策例	R5年度の実施内容	R6の取り組み	今後に向けた取り組み
1 市民の利便性向上					
1-(1)	オンライン手 続きの拡充	書面や電話でのみ受付して いる手続きを電子申請 フォームにて用意（ちば電 子申請サービス、ぴったり サービスを活用）	ちば電子サービスの利用状況 手続き数344件 申請数16,032件 ぴったりサービスの利用状況 手続き数30件 申請数973件	ちば電子サービスの利用状況 手続き数421件 申請数19,523件 ぴったりサービスの利用状況 手続き数30件 申請数1,576件	
		市の規則等で示されている 様式について、不要な押印 箇所の削除	押印が必要な手続き1,572件の うち、1,104件が押印不要と なった（R6/3/31現在）	押印が必要な手続き1,572件の うち、1,165件が押印不要と なった（1/31現在）	
1-(2)	マイナンバー の利活用	マイナンバーカード交付円 滑化計画※4の遂行	マイナンバーカードの交付枚 数（R6/3/31現在） 86,890枚（交付率79.0%）	マイナンバーカードの交付枚 数（1/31現在） 94,031枚（交付率80.5%）	
		マイナンバーカードの健康 保険証利用の促進	マイナポイントキャンペーン 終了後も、引き続き登録手続 きの協力実施 国から保険証を廃止する方針 が示された	国から12月2日から新規保険証 の発行が行われなくなり、現 行の保険証は2025年12月1日ま で使用可能	
		国のマイナンバーカードを 活用した施策への協力（マ イナポイント事業等）	市民課、中央駅前出張所、印 旛支所、本埜支所で申請サ ポート	引き続き、市民課、中央駅前 出張所、印旛支所、本埜支所 で申請サポート	
		情報提供ネットワークシス テム※5の活用による、市 への提出書類の削減	情報提供ネットワークシス テムを更に活用するため、独自 利用事務（緊急通報システ ム・配食サービス）を追加。	情報提供ネットワークシス テムを更に活用するため、独自 利用事務（保険証情報）を追 加。	左記独自利用事務について、 R7中に情報連携を開始予定。
1-(3)	市からの情報 提供方法の見 直しと拡充	印西市公式ホームページの コンテンツ見直し	印西市子育てポータルサイト 「印西子育てナビ」をR5.10に オープン	CMSの契約が満了するため、R7 年度に向けて調査を実施	R7年度の予算が確保できな かったため、CMSの調達はR8年 度以降となった
		公開型地理情報システムの 見直し	2か月に1回GIS検討部会を開 き、新システムの利用向上に ついて議論。R5.11より、ペン ダーを交えた相談会を実施。		
		防災専用ホームページの整 備	構築済み		
		LINE（セキュリティも考慮 し、市からの情報発信に活 用）の導入	LINE公式アカウントにリッチ メニューを追加。児童館・確 定申告のLINE予約開始。セグ メント配信実施に向け受信設 定を作成。	保育課で行う入園相談につい てLINE予約を実施（次年度4 月入園のみ）	受信設定の促進と、セグメン ト配信の拡充
		チャットボットの導入	AIチャットボットを実装し、 のべ12,038アクセスに対し 37,976件回答（R5.4～R6.3）	AIチャットボットを実装し、 のべ11,459アクセスに対し 41,414件回答（R6.4～R7.1）	独自Q Aや回答数の増加を促 進
		子育て支援アプリの導入	子育て支援アプリはOSのパー ジョンアップに対応しなけれ ばならないため導入は断念 し、令和5年度子育て情報に特 化したホームページの構築、 イベント等の予約・入退館シ ステムの構築、健康相談アプ リ導入に向け、担当課から予 算要求している	引き続き検討	
		SNSの情報発信件数の拡大	LINE公式アカウントにてセグ メント配信が行えるよう設定 し、庁内研修を実施。		
		オープンデータ公開数の拡 充	2月末時点で22項目を公開。 （R5に14項目追加）	2月末時点で24項目を公開	オープンデータの更新頻度の 向上に向け検討実施

◆DX推進方針進捗状況一覧◆

No	DX推進方針の ビジョン	施策例	R5年度の取組内容	R6の取り組み	今後に向けた取り組み
1－（４）	自宅で利用できるサービスの拡充	図書館における電子書籍の拡充	定期的に資料の追加を実施		
		ふれあいバスの位置情報がわかる位置情報（ロケーション）システムの導入	バスのダイヤ改正に伴い遅延緩和される見込みのため、導入を再検討中。		
		印西市公共施設システムの予約時の支払におけるキャッシュレス決済導入	令和5年10月にコミュニティセンター以外の施設についてキャッシュレス決済を導入（オンライン決済の利用率18.3%）	R6.4～R6.12 公共施設予約におけるオンライン決済 46.5% 窓口キャッシュレスを含めると50.3%	
		手数料等のキャッシュレス決済対応の拡大	新規POSレジを導入し、キャッシュレス決済に対応する出張所が増加した。	R6.4～R6.12 市民課、支所、出張所における手数料等のキャッシュレス決済の割合13.5%	
		市役所や公民館等でのオンラインでも参加可能な講座の拡大	オンライン参加可能な講座を健康増進課で実施		
1－（５）	窓口手続きのワンストップ化	市民のライフイベント（転入・転出・死亡・結婚等）手続きに伴い発生する各種手続きの総合窓口化（ワンストップサービス）	転入・出生届提出時等に国民健康保険資格取得に係る書類をプリントして提供		
		死亡時に必要な各種手続きを一括で行える「おくやみ窓口」の創設		おくやみ窓口を設置した	
		福祉分野・子育て分野に対する多様なニーズに的確に対応するための効率的な組織体制を検討	令和6年4月1日付で、健康増進課を再編・子ども家庭課が新設された。		
2 職員の生産性向上					
2－（１）	職員作業の効率化及び証拠に基づく政策立案	RPA（人が行う業務のロボットによる自動化）ツールの対応業務数の増加	令和3年度3業務（軽自動車登録、畜犬登録、保育園入園申請）、令和4年度3業務（時間外の警告、電子申請による保育園入園申請、入札情報の登録）令和5年度3業務（保育園入園申請、入札資料登録、口座情報登録）のシナリオ作成	令和6年度3業務（口座情報登録、軽自動車税廃車確認、スズメ蜂の巣駆除補助金）を追加	令和7年度に1業務追加予定（消防団員報酬）
		OCR（書類の文字等のスキャンによるデジタル化）技術の活用	上記RPAでAI-OCRで読み込んだデータを使用している	健康診断の問診票の読み込みに利用	
		デジタル技術の活用を前提とした業務手順の見直し	児童館利用のLINE予約、入退館システムの導入	令和5年度に共同開発した生成AIを活用した答弁書作成支援システムが本格稼働	
		EBPMに基づく施策推進			
2－（２）	場所にとらわれない働き方の推進	テレワークに必要な規則等の制定・基盤の整備	テレワーク for LGWANを活用し、療養期間のリモートワークを認めている（対象範囲の拡大等を人事課と協議）		
		市役所・出先機関等への安定した業務系ネットワークの整備・拡充		本庁舎の狭陰化対策として、R5年度の上下水道部に引き続き、土木管理課、道路建設が本埜支所移転。	R7.4からコスモスパレットⅡが供用開始
		庁内の職員・他の自治体・民間団体等とのオンライン会議の推進	庁内研修をオンラインで実施。フロア再配置に伴いWeb会議用マイクを購入		

◆DX推進方針進捗状況一覧◆

No	DX推進方針の ビジョン	施策例	R5年度の取組内容	R6の取り組み	今後に向けた取り組み
		庁内文書の原則、電子決裁・保存の徹底	庁内で電子決裁比率を公開し、電子決裁推奨を周知	専決区分を見直し、電子決裁ができる部長までの決裁が増えた。	
		庁内財務帳票の電子決裁の実施	R5.9に検討グループが発足。	R7年度は歳入と予算運用に関する帳票で行う	支出伝票はR8年度から実施
2－（3）	弾力的な組織体制の見直し及び外部委託の活用	時代に合わせた組織体制・人事制度等の見直し	ショートタイムワークの検討	窓口の開設時間について、見直しを検討	
		窓口や事業のコールセンター等での外部委託の活用	物価高騰重点支援給付金実施に伴い外部委託を活用（R5.7～9、R6.1～）		
2－（4）	ICTツールの活用・ペーパーレス化推進	市民への窓口対応、職員の業務、会議におけるタブレット端末の活用	庁内での追加配布要望や、組織改正に備え8台追加し、268台体制とした。iPad用会議支援システムを導入した	会議支援システムを活用し、各種会議のペーパーレス化を図った。	
		庁内で保有するデジタルツールを活用した情報共有の徹底	Teamsの利用を促進。iPad用会議支援システムの操作説明会を実施。	Teamsを活用し、一般質問答弁書の作成の段階で、修正等をTeams上で行いペーパーレス化を図った。	
		職員へのセキュリティやツールの操作研修の実施	職員に対して電子申請システムの操作研修を実施	ローコード活用研修を実施	
		データ分析ツールや地理情報システムの活用	子ども家庭庁実施の、こどもデータ連携実証に参加し、データ分析ツールの活用を促進。	昨年度に引き続き、こども家庭庁の実証事業に参加。	
2－（5）	業務システムやフローの定期的な見直し	国が主導する主な情報システムの共通化・標準化の遂行	ガバメントクラウド早期移行団体に採択され、R6.2にリフト完了。標準化に向け業務内容を確認中。	R6.9月にDSKのシステムについてシフトを行った。	戸籍、戸籍附票、生活保護システムの改修を実施
		各担当部署における業務フローの確認やマニュアル等の整備	標準化に伴い業務フローを確認	窓口BPR事業を活用し、窓口の業務フローについて検討した。	
		チャットボット導入に向けたマニュアル整備	AIチャットボットの導入が完了。年次確認のマニュアルを作成。		
3 市の魅力向上					
3－（1）	デジタルツールを活用した移住・定住促進及び観光振興	印西市シティプロモーションプランの遂行	3市周遊デジタルスタンプラリーを、柏市・我孫子市と合同で開催（R5.11～R6.2）	3市周遊デジタルスタンプラリーを、柏市・我孫子市と合同で開催（R6.10～R7.1）	
		スマホアプリ等の利用者をターゲットにしたイベント開催への協力	千葉市、港区と合同で桜の開花情報をテーマレポートで募集。MCRがフォトコンテストを同時開催。（R6.3～4）		